

いよいよ
森で働く



大和ハウス工業株式会社


森林住宅事業推進室

<https://www.daiwahouse.co.jp/shinrin/index.html>



二地域居住・ワーケーション
スターターガイド





人間も 森のいのちと
同じ時間の流れの中で生きることが
自然だと思った。

大きく時代が変わりました。
私たちはもう、場所にとらわれずに
暮らす場所を選ぶことができます。

たとえば大きな青い海。
たとえば雄大で厳かな山。
たとえば、刻々と姿を変える、表情豊かな日本の森。

いま、この時代に、
暮らす場所をもう一度
少し立ちどまって考えてみませんか。

新しいあなたを発見する
自然と共にある生き方。
はじめはちょっとこわいけれど
小さな一歩から。

このスターターガイドに散りばめられた小さなヒントが
あなたの背中を少しだけ押し
きっかけのひとつになりますように。

はじめに



こんにちは！
ぼくは「暮らす森」に住むフクロウ、クラシロウだよ
最近、移住を考えている人たちによく相談されるんだ
あっ、もしかして、きみもかい？
おいでおいで！ぼくが森での暮らしを案内するよ！

まずは「二地域居住」と「ワーケーション」
このちがいて知ってるかな？

二地域居住って？

「二拠点居住」と言われることもあるんだけど、意味は同じ。**主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点（ホテル等も含む。）をもうける暮らし方**のことで、いわば人生をさらに楽しめる豊かさがあるよ！社会的な意義としては、人の流れを生むとともに、東京一極集中の是正はもちろん、地域活性化、地方創生、関係人口の拡大に良い影響をもたらしたり、完全移住へとつながる場合もあるよ。

参考 | 全国二地域居住等促進協議会 <https://www.mlit.go.jp/2chiiki/index.html>

ワーケーションって？

「Work（仕事）」と「Vacation（休暇）」を組み合わせた造語で、観光地や帰省先など、自宅以外の休暇先でリモートワークをする新しい働き方を指す言葉だよ。週末だけとか、週に何日かとか、そんな過ごし方が多いみたいだね。



「二地域居住」は日常的な暮らしの延長にある過ごし方で
「ワーケーション」は非日常的な体験を主にした過ごし方
という感じかな
なにを求めるかで少しずつちがうんだね

たとえばこんな暮らし方

ひとくちに二地域居住、ワーケーションといっても、いろいろな過ごし方があるみたいだよ

二地域居住 Sさん（30代・女性）

仕事は東京で、子育ては福島でという二地域居住をしています。やっぱり東京での仕事はたのしく、一方で子どもは地方で育てたいという思いがあったので、両立を目指しました。近くに住む実家の両親の力も借りながら、なんとか楽しくやっています。



ワーケーション Mさん（40代・女性）

アウトドアがだいすきで、仕事が完全フルリモートなので、週の半分程度、那須にある友人と共同で購入したシェア別荘で活動しています。木曜日の早朝に移動して、木金はリモートで働き、土日はそのままアクティビティを楽しんで自宅に帰るといったパターンが王道です。



二地域居住 Hさん（50代・男性）

東京と鹿児島島の二地域で居住しています。住んでいる割合は、昔は3:1くらいでしたが、最近は1:1くらいになってきました。とくに冬の寒い時期は鹿児島島にすることが多いですね。都会の刺激と南の地域の刺激、交互に受けることでいろいろなアイデアが湧いてきます。



みんなそれぞれにオリジナリティのある暮らし方してるね！

ぼくの住む「暮らす森」も、こんな暮らし方にぴったりなんだ

次のページからは、「暮らす森」での『はじめてのワーケーション体験』をご紹介しますよ！



はじめての ワーケーション体験



暮らす森アンバサダー 瀧口 希望
(グラフィックデザイナー/イラストレーター)

横浜市在住。フリーランス。暮らす森の魅力を伝えるため、アンバサダーに就任。パソコンとタブレットがあればどこでもできるお仕事。ワーケーションは今回がはじめて。

フリーランスデザイナーが2泊3日のワーケーション体験をおこないました。今回は、まだ雪の残る宮城蔵王のステイハウスと、八幡平の体験宿泊棟を利用。森の中でのワーケーションはどのような生活になるのか、のぞいてみましょう。



シェアサロンにはリモートワーク設備を完備！
(Wi-Fi、スキャナ付きA4プリンター、コーヒー)

12:30

ショートステイハウスへ

森林案内人の案内でショートステイハウスへ。生活に必要なものはすべてそろっているし、なによりリビングの吹き抜けが開放的で贅沢な空間！のびのびできて、仕事はかどりそう。

day1

12:00
チェックイン

新幹線で最寄り駅へ。そこからレンタカーで、暮らす森へ向かいます。敷地内入り口の「暮らす森のシェアサロン」でチェックイン。森林案内人(=現地スタッフ)から利用方法の説明を受けます。



13:00

蔵王焼 万風窯さんで陶芸体験

昼ごはんを食べに町へ。その足で、親子二代で営むアットホームな窯元で陶芸体験をします。地元の方から観光客まで、たくさんのひとが思い思いの作品を作る中、わたしもグラフィックデザインの手を休めて、やわらかい土からインスピレーションを受けます。

蔵王焼 万風窯 (ロイヤルシティ宮城蔵王リゾートより約2.9km)



焼き上がりは2ヶ月後！完成がたのしみ



20:00
夜の読書

地元の食材で身も心も満腹になったあとは、お風呂を入ります。なんとこのステイハウス、温泉の出るヒノキ風呂つき！体の芯まであったまりそう。お湯がたまるまで、ソファで仕事関係の読書。外の森が静かで、ゆったり集中できました。



11:00

午前のお仕事

午後の移動の前にちょっとお仕事。難しい作業が多かったけれど、ふと見上げた時に見える森がきれい、とても癒される。思わず、ぼーっとしちゃいます。



16:00

地元食材で夕飯

蔵王はせり鍋が有名だそうですので、今晚のメインに。スーパーには地のものがたくさんあって大興奮！土地の恵みの豊かさを感じます。豚肉と鴨肉、もちろんお米も地元産ですよ。

フレスコキチ蔵王店 (ロイヤルシティ宮城蔵王リゾートより約9.3km)



day2

7:00
朝の散歩

天窓からやさしく朝日が入って、鳥たちの声を聞きながら、普段よりも早めの起床。せっかく早起きしたので、敷地内を散歩します。不思議な形の落ち葉を発見して撮影。デザインの参考になるかも…。



※一部の暮らす森では「おうち温泉」が整備されていない場合があります。
詳細は現地へお問い合わせください。



13:00

移動してチェックイン

今回はいろいろな施設を体験したかったので、べつに暮らす森へ移動。蔵王よりもさらに北の八幡平は、雪もまだたくさん残っています。移動中、近くの森で白樺並木を発見。関東では見られない真っ白な景色がすごくきれいで、見とれてしまいました。



15:00 山の見える窓辺で仕事

こちらの体験宿泊棟もまたすてきな間取り。ソファの前に大きな窓があって、そこから岩手山を目の前に独占できます。仕事のイラストを描きながら、息抜きに山のスケッチを描いていました。

18:00 敷地内のレストランで食事

敷地内には、オーナー様が営んでいるイタリアンレストランが。2階にはみんなが集まれるギャラリー兼ミーティングスペースがあって、よくお仲間がわいわい集まるんだそう。地元の食材をふんだんに使ったお料理ももちろんとってもおいしくて、お腹の中から土地の力を分けてもらいます。



香り豊かなまいたけ、マッシュルームやバジルなど元気な地元食材がふんだんに使われたご馳走。ご主人のつくった燻製は、チーズがとくに美味！

day3

7:00 敷地内パン屋さんの自家製パンで朝食

ふわふわの自家製パンと、地域名産の山ぶどうジュースで朝ごはん。朝ごはんにおいしいものを食べるんだ！と思いながら眠りにつくと、寝起きもよくなるし、1日のスタートを気持ちよく切ることができます。



10:00 仕事開始

今日は雨なので1日中家の中で作業。森の中で聞く雨音は静かで落ち着きます。リモート会議を試みたら、「なんだか表情がいつもとちがうね〜！」と言われてしまいました！



体験を終えて AFTER WORKATION TRIAL

2泊3日と短い間のワーケーションでしたが、普段よりも「いい気分」で仕事できていました。やりたいことがたくさんあったので、仕事の時間がこま切れにはなりましたが、その分、「この時間まで〇〇しよう！」という感じで集中できたような気がします。なにより「いい気分」でいられたのは、森に囲まれていたからだと思います。地元の方によると、もちろん四季折々でさまざまな表情を見せてくれるそうですが、わたしがいた短い時間の中でも、刻々と表情が変化しましたし、春の訪れを待っていた鳥たちがそこかしこで鳴いていたり…とにかく広い自然のなかに、他の生き物たちといっしょにいる感覚がこころよかったです。

新しい暮らしを考える ワークシート

WORKSHEET FOR THINKING
NEW LIFE STYLE

2つの実例を見てきたけれど、あこがれる場面や、ちょっと大変そうかな？と思う場面、それぞれあったんじゃないかな？
きみは、どんな住まい方、働き方をしたい？
いまのワクワクやモヤモヤを、ひとつひとつ書き出してみよう！



いまの暮らしを変えたい！
1番の理由はなんですか？

森での暮らしを想像したとき
不安を感じる点はどんなことですか？

海派？山派？

どうすればその不安は
解消されそうでしょうか？

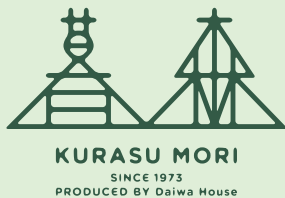
大都市へのアクセスは
どの程度重要視しますか？

ぼくの住む「暮らす森」は、もしかすると
いま考えてもらったような理想の暮らしや心配事に
寄り添うことができるかもしれないよ！
未来を考えるひとつのヒントとして、ちょっと紹介させてね



ダイワハウスの森林住宅地 「暮らす森」とは

森の中に土地を「間借りする」という考え方の、新しい住まい方のご提案です。本来の自分に還ることができるような、豊かな自然に囲まれた環境にありながら、都会並みのインフラを整備し、さらには、地域や敷地内のコミュニティづくりにも尽力しています。発足から40年以上のノウハウを活かし、みなさまと森林案内人（＝スタッフ）との二人三脚で、新しい暮らしを築き上げていきます。



暮らす森 4つの特徴



1 本来の自然の生きた土地

森の中に土地を「間借り」して暮らすという考え方。四季折々で豊かに表情を変え、住まう人の感性に働きかけます。

2 暮らす森のシェアサロン

暮らす森の中には、無料Wi-Fi、スキャナ付きA4プリンターを設置した「暮らす森のシェアサロン」が。少し環境を変えたい時や休憩等にご自由にご利用いただけます。



3 スタッフが常駐

現地にはダイワハウスの森林案内人（＝スタッフ）が常駐。お困りごとやご相談、日常のささいなお話までなんでもご相談・お声かけください。

4 計画的な維持管理

暮らす森は、しっかりと計画された年間スケジュールをもとに草刈りや除雪など、季節ごとに適した維持管理をおこなっています。長期間おうちを空けることがあっても大丈夫。森林案内人に事前にご相談ください。



全国 14 の森

全国北から南まで、個性豊かな暮らす森が14も。

🌿のマークがついた暮らす森では実際に住宅（ステイハウス）での体験宿泊「暮らす森“泊”覧会」を行っています。



※裏磐梯は販売済

ステイハウス一覧



鹿部ステイハウス
オオリ (H街区)



鹿部ステイハウス
シマエナガ (L街区)



宮城蔵王ステイハウス



猪苗代ステイハウス
Active Base



猪苗代ステイハウス
愛犬の家
(愛犬も一緒に宿泊可)



佐田岬ステイハウス

2021年5月現在の情報だよ
ステイハウスは続々拡大中！
最新情報はHPを確認してね！



ご宿泊が難しい場合は、日帰り見学・リモート見学も可能です。その他、地域の個性をご紹介します。オンラインイベントも開催しています。

詳しくはこちらへアクセス！
ダイワハウスの森林住宅「暮らす森」トップ▶
<https://www.daiwahouse.co.jp/shinrin/index.html>



「暮らす森」に住むまでの流れ

1

暮らす森“泊”覧会にお申込
気になるステイハウスに宿泊体験

日帰り見学やリモート見学も可能です。ご相談ください。

詳しくはこちらへアクセス！
ダイワハウスの森林住宅「暮らす森」トップ▶
<https://www.daiwahouse.co.jp/shinrin/index.html>



2

ご自宅にて、ゆっくりとご検討ください

ご心配事はいつでも担当の森林案内人へご相談ください。

3

暮らす森に構えるお住まいのつくりかたをご検討ください

3つの選択肢があります。

1

土地をご購入後
新築で建設

個性豊かな土地から選んで
オリジナルの住まいを建てる

2

中古物件
をご購入

雰囲気ある中古物件から
選んで住み継ぐ

3

リノベーション物件
をご購入

ダイワハウスのリノベーション物件
「ReVesso」を購入する

4

いよいよ「暮らす森」での生活のはじまりです

大切なご決断、すぐに決めなくても大丈夫です

慣れない環境への移住は慎重に考えてゆきたいもの。納得あるご決断をしていただくために、2つのご提案です。

その1

暮らす森“泊”覧会は
何度でもご利用可能です

納得いくまで何度でも。
べつの暮らす森への宿泊も
同じ暮らす森への再宿泊も
遠慮なくご相談ください！

その2

オーナーズクラブに
ゲスト登録していただけます

オーナー様の会員ページ「オーナーズクラブ」に
ゲスト登録していただくことで
写真SNSやオーナー様向けのイベント情報など
一部のコンテンツがご覧いただけます



新しい生活を始めるときは

いつもわくわく、ときどき

不安もあるけど、楽しみも大きいものです。

暮らす森のスタッフは

全力でみなさまの新しい暮らしをサポートします。

まずはお気軽に暮らす森を訪れてみてください。

